

自分事

平成31年4月18日
調布市立調和小学校
第5学年 学年便り
保護者会号

第1回保護者会

本日はお忙しい中、保護者会にご参加いただきありがとうございます。よろしくお願いいたします。

本日の予定

- 1 学年全体会 (5年オープンスペース)
 - (1) 校長挨拶
 - (2) 担任等紹介
 - (3) 学年目標&宿題 (上原)
 - (4) 5年生の心と体 (進藤)
 - (5) 5年生の学習 持ち物 (川邊)
 - (6) ハヶ岳移動教室説明会について (小野)
- 2 学級懇談会 (各教室)



1 全体会

- (1) 校長挨拶
- (2) 担任等紹介

(3) 学年目標について



※一年後には、6年生になる子供たち。その時には名実ともに調和小のリーダーです。そこに向けて、担任それぞれが大事にしたいと考えていることを出し合いました。そして、大前提として、「自分事」という言葉が決まりました。その場においても、「他人事」と捉えている限りは何も自分のためになりません。そればかりか、時には周りに迷惑をかけることすらあります。「いじめの傍観者」がその最たるものです。友達が困っているときには、自分事として手を差し伸べることができる子になってほしい、また、教室

が汚れていたら、自分事としてすぐにきれいにできる（しかも見返りを求めることなく）子になってほしい、そんな思いを「自分事」という言葉に込めました。

そして、そんな様々な行動をイメージして、それらを5つの言葉に集約し、学年目標にしました。

- 「感謝」・・・自然に感謝の言葉が出る、当たり前と思わずに、物事の背景にあることや、そこにいる人に目を向けることができる。そんな行動ができる子は、友達との関係も良好で、誰からも信頼される子になります。
- 「全力」・・・新しく知ることをまずは素直に受け止め、全力で考え、全力で取り組む。そういう子は、最終的に大きな力を身に付けます。そういう子の集まった集団は、いじめが起きません。いじめがあっても、そのままにはしません。全力で考え、友達と関われば、全てが自分事になるからです。できるのにやらない手を抜く子にはならないでほしいと考えます。
- 「尊重」・・・友達の考えを尊重する子は、友達の話をよく聞きます。そこから多くのことを学ぶことができます。好き嫌いではなく、友達のよい行動や、すてきな性格に目を向けられる子になってほしいです。
- 「協働」・・・自分一人で考えて満足している子ばかりでは、集団として大きな成果を出せません。これは社会に出ても同じことです。一人の力では、どんなにがんばっても限界があります。一緒に考えたり、議論したりすることで、大きな成果が期待できるようになります。それを理解して行動できるようにしたいものです。
- 「明朗」・・・個人的に嫌なことがあっても、公の場ではそれは関係ありません。もちろん、傷ついている友達の心を慮ってそこに寄り添う優しさも大事ですが、一方で、それを公の場にもちこまず、切り替えて前向きに過ごす強さも必要です。どんな時も明朗であることが、周囲にもよい影響を与えることを理解して行動できるようにしたいものです。

担任の思い

○4人の担任、副担任で5年生全体を育てます。

まずは、落ち着いて過ごせるクラスがあることが大前提ですが、特に学校をリードする高学年なので、それだけではなく、学年で力を合わせて動くことが今まで以上に求められてきます。学習内容・活動等、連携を取りながら行うとともに、学年内の諸問題も一緒に解決を図っていきます。子供たちにも、「どの先生も自分たちの先生」という意識がもてるようにしていきます。担任が協力し、お互いの個性や考え方を生かしながら、学年の子供たちを育てていきます。

○一人一人の良さを認め伸ばしていきます。

学校は、「友達の力をいかして、自分を高め、みんなで成果を出せるようになるために通う場所」と考えています。そして、友達の力をいかすためには、友達の良いところを認め、それを心から尊重し、そこから学ぶ気持ちがないといけません。子供たちは、本当に一人一人が違ったよさをもっています。「算数が得意な子」「困っている子を放っておけない優しい子」「読書が好きで、たくさんの知識をもっている子」「話し合いをまとめるのが上手な子」「声が大きく、はきはきと話せる子」「声は小さいが、自分の考えを分かりやすくノートにまとめられる子」、そんなそれぞれの良さに自信をもてると、不思議とできなかったことや苦手なことにも前向きになれたり、力が付いたりしていくものです。我々担任が、まずは一人一人の良さを認めると同時に、子供たち同士もその良さを認め合い、それをもとに、しっかりとつながることが大切です。子供たちが「学校に行きたい!」「学校に来てよかった!」「友達といると楽しい。」「勉強になる。」と感じられる環境を作りたいと思います。

○最高学年に向けての意識を育てます。

一年後には、最高学年の6年生です。そのための土台作りをしていきます。6年生を手本として、自分たちで考え、自分たちで行動する姿を増やしていきたいと思います。全てにおいて、まずは「自分たちで考える」ことを求めています。

宿題について

○宿題は、漢字と計算、音読

漢字は、毎日2文字を原則とします。練習の仕方は、子供に説明しました。ノートの表紙の裏に貼るように伝えています。ご確認ください。5月に入ったら、漢字学習の方法を見直していきます。自分のペースで進められるようにしていきます。

計算は、学習の進度に合わせてドリルノートに取り組みます。計算の宿題がない日もあります。

音読は、原則毎日行いますが、国語の学習内容によっては、行わない日も出てきます。音読のチェック用のカードはありません。自主学習のノートの欄外に、「読んだもの・回数」を自分で書かせます。じっくり聞いてあげられる日は、サインをしてあげてください。励みになりますので大歓迎です。

○自主学習（5年生では、自主学習を重視します!）

自主学習は、毎日になりました。自分の興味のある内容を、目標は1見開き（2ページ）で行いますが、まずは1ページでも毎日続けましょう。毎日サインをしていただく必要はありませんが、1週間に一回はノートを確認して話題にしてあげてください。その上で、何か一言でもコメントをいただくと、とても励みになると思います。お忙しい時は、サインでも構いません。方法やメニューは「自主学習の手引きをご覧ください。

(4) 5年生の心と体（中学年→高学年の一般的な傾向）

10歳までの10年間は「こども」が完成する時期、20歳までの10年間は「大人」が完成する時期とも言われます。大人に向けての第一歩が5年生の子供たちです。

①体の変化	<ul style="list-style-type: none">• 徐々に第二次性徴期を迎える子が出始めます。身体的な発達が著しく、身長や体重が急に伸びてきます。この時期にいろいろな運動に親しませ、体力作りをさせることが大切です。• 男女の体つきの違いがはっきり現れてくるため、たとえ小さいことであっても、自分の体の変化について不安や悩みをもつ児童が増えてきます。
②心の変化	<ul style="list-style-type: none">• 知的好奇心や探究心が強くなり、論理的思考が高まります。• 周りの様子を見て状況を判断し、自分なりの考えをもつようになります。また、自分の感情や衝動をコントロールすることができるようになります。そして、他人の立場や気持ちを理解できるようになり、協力するよさが分かるようになります。• 心身の発達のアンバランスから焦りや不安などを抱き、反抗、不信感、自信のなさが言動となってあらわれます。特に女子は早いです。• 一人～二人の同性の親密な友達を作る傾向が強まります。友達が自分のことをどんなふうに見ているかという評価を気にします。• 異性についての興味・関心をもつ児童が増えてきます。• 親や教師の話を素直に聞かず、反発したり批判したりすることが多くなります。また、自分が納得したものには素直に耳を傾けますが、そうでない場合には、たとえ正しいことでも行動に移そうとしないことがあります。
生活の変化	<ul style="list-style-type: none">• 学校では、委員会やクラブ活動など自分たちが学校のために働くことになります。• 生活体験が広がるとともに、興味や関心がいろいろな分野に広がります。• 新聞や雑誌、タレントや洋服、ゲームや携帯電話などへの関心が高くなります。• 夜遅くまで起きていることが増え、生活のリズムが乱れ始めます。

(5) 5年生の学習（主なもの）

国語	話す・聞く（取材の仕方 概説 引用・図解 敬体と常体 方言と共通語 討論） 書く（目的や意図に応じた書き方 広告の特徴 報告文 文章構成と工夫 推敲 表現） 読む（主題 要旨 他の文章との比較 優れた叙述 考えの明確化） 言語（言葉の特徴やきまり 伝統 漢字）
社会	わたしたちのくらしと国土 食糧生産を支える人々 工業生産を支える人々 くらしを支える情報 国土の自然とともに生きる
算数	整数と小数 直方体や立方体の体積 比例 小数のかけ算・わり算 合同な図形 偶数と奇数、倍数と約数 分数と小数、整数の関係 分数のたし算とひき算 単位量当たりの大きさ 図形の角 四角形と 三角形の面積 百分率とグラフ 正多角形と円周の長さ 分数のかけ算とわり算 角柱と円柱
理科	アブラナの花 雲と天気 発芽と成長 メダカのたんじょう ふりこ 花から実へ 台風接近 天気の変化 流れる水のはたらき 川と災害 電流が生み出す力 人のたんじょう 受けつがれる命 もののとけ方
体育	短距離走・リレー 表現 水泳（クロール・平泳ぎ） 走り幅跳び 鉄棒 跳び箱 体づくり運動 マット運動 ボール運動（ゴール型・ネット型・ベースボール型） 保健（心の健康・けがの防止）
音楽	連合音楽会発表の合唱・合奏 ぶちあわせ太鼓の引き継ぎ ひびきや曲想を味わう音楽 日本と世界の音楽
図工	スケッチ 木工作 水彩画 墨アート 造形あそび・鑑賞
家庭	家庭生活・役割分担 裁縫（手縫い・ミシン） 食事（ご飯とみそ汁） 身の回りの整理 買い物の仕方
外国語	あいさつ ジェスチャー 自己紹介 外来語 （コミュニケーションを積極的にとる態度を育てる）
総合	1年生のお世話の仕方 環境問題 最高学年の準備



学習用具・持ち物

筆箱と その中身	鉛筆5本、赤鉛筆1本 油性ネームペン1本 15cmほどの透明な定規 消しゴム ※ボールペン、シャープペン、カラーペンは使用不可です。	
学習ノート	2冊目以降を購入される場合には以下のものをご用意ください。	
	国語	15行
	算数 社会 理科 復習ノート	5ミリリーダー入り、10ミリ方眼
	新出漢字練習	120字
	※ 家庭科・外国語ではノートは必要ありません。	
道具箱	のり 色鉛筆 はさみ バインダー セロハンテープ ホチキス 算数セット（三角定規、コンパス、分度器）	
給食	ランチョンマット ロ拭きタオル マスク（当番以外の児童も全員着用）	
その他に下敷き、ハンカチとティッシュ、自由帳		

※ キラキラしたものやアニメキャラクターなどが入ったものは、学校での学習に不向きです。ご家庭でお使いください。

※ 学習に必要なものを持ってこないようお願いいたします。（メモ帳・ストラップ等）

※ 筆箱は取り出しやすい箱型のものをご用意ください。

※ 髪の毛が長い児童は理科、図工、体育、給食の際、ヘアゴム等で髪をまとめさせてください。

※ 家庭科で使用する裁縫セットをご用意ください。

（学校を通じて購入される場合は4月24日（水）までに各担任へご提出ください。）

必要なものは

糸きりばさみ

チャコペンシル

縫い針（穴の大きめな物と、長針・短針各2本）

まち針（名前の記入できる物）10本程度

針山、ぬい糸（綿・細口 黒、白、赤）

ステンレスばさみ（裁ちばさみ）

以上のものが入るふたがしっかりしまる入れ物

裁縫バッグ、竹ざし、リッパーは無くても学習に差し支えありませんが、一緒に購入されても構いません。

☆和洋練習布は学校で一括購入しますので申し込まないでください。

☆御家庭で用意される場合は、上記の物を5月17日（金）までにご用意ください。

※ 調理実習でエプロン・三角巾・手ふきタオル・食器ふき・マスクを使用しますのでご用意をお願いいたします。（近日中に使いますので、お早めにご準備ください。）

※ 今年度の調理実習の計画を別紙にてお知らせします。食材など、ご心配な点がありましたら、担任にご相談ください。

○遅刻や欠席などの連絡は、基本的に連絡帳でお願いします。電話連絡は緊急時を除きご遠慮ください。なお、遅刻や早退時は必ず保護者の方が教室まで付き添ってください。また、体育で見学する場合も、ご面倒でも必ず連絡帳でご連絡ください。

(6) ハケ岳移動教室説明会について

ハケ岳移動教室が6月12日(水)から6月14日(金)までの2泊3日で行われます。つきましては、以下の予定でハケ岳移動教室説明会を開きます。詳しい持ち物や、活動予定等につきまして説明する予定です。お忙しい中と思いますが、ぜひご参加ください。

なお、その日にハケ岳費用及び保険証のコピーを回収いたします。費用は6000円～8000程度になる予定です。詳細は、5月号の学年便りに載せますので、ご準備をよろしくお願いいたします、

5月21日(火) 14時45分～



ハケ岳移動教室 持ち物(参考)

※ 持ち物は変更になることがあります。
正式資料はハケ岳移動教室説明会でお配り致します。

- 持ち物すべてに記名をお願いします。
- 荷物はナップサックと大きなバッグの2つに分けて入れます。
- 着慣れた服、履き慣れた靴をご用意ください。

○昼食

1日目の昼食をご用意ください。

- ・いたみにくいもの
- ・容器は捨てられるもの
- ・ゴミがなるべく出ないように

A ナップサック(バスの座席に持ち込みます・移動の際に身に付けます)

	用意するもの		用意するもの
1	弁当(1日目の昼食) おてふき ※捨てられるもの	9	ぼうし
2	水筒(水またはお茶類) 1リットル程度のもの ※500mLのペットボトルを予備 に用意しても良い	10	ハンカチ・ティッシュ
3	しおり・歌集	11	すべり止めつき軍手(ハイキング時)
4	筆記用具(鉛筆・消しゴム)	12	酔い止め薬(必要な人のみ)
5	雨がっぱ(上下に分かれるもの) 折り畳み傘	13	腕時計(行動・生活班で最低1個)
6	しきもの(昼食時)	14	タオル
7	エチケット袋(必要な数・中身が見えない工夫を)	15	虫よけスプレー(必要な人のみ)
8	ビニール袋(ゴミ用 3枚以上)	16	キャラメル2粒(登山前)

B 大きなバッグ（バスの座席には持ち込みません。主に宿で使うものを入れます）

	用意するもの		用意するもの
1	健康の記録 (移動教室直前に配布します)	11	バスタオル(必要数)
2	着替え (1・2日目お風呂後 2日分)	12	汗ふきタオル(必要数)
3	下着・くつ下(日数より多め)	13	大きめの袋 (スーパーの袋など、 汚れ物用5枚以上)
4	パジャマ(長そで)	14	上ばき (学校で使用しているもの)
5	汚れてもいい長そで・長ずぼんの服 (1～3日目の活動時の3日分)	15	予備の運動靴
6	防寒着(カーディガン・ジャージな ど上に羽おれるもの)	16	雑巾1枚
7	ハンカチ・ティッシュ	17	トランプなどの皆で遊べるカードゲーム (家にある人のみ)
8	歯ブラシ・歯磨き粉(シャンプー・ リンス・ボディソープは宿舎に備 え付け)	18	体温計
9	体洗いタオル(2枚)	19	薬・生理用品※ (酔い止めなど 必要な人のみ用意 小袋に入れる 小袋に氏名と1日何回・何錠飲むかを 書いておく。 日数分より多めに持たせてください)
10	手さげ袋	20	エプロン・三角巾・マスク・箸

* キャリーバッグ(車輪のついたもの)は不可。

* 1日目、2日目でお風呂セット(バスタオルと着替えなど)を作って小分けにしてください。